

地区活動報告

青少年奉仕プログラム 研修及び懇親会

地区では、7月27日(土)に大阪府泉大津市の「うお健」において、青少年奉仕プログラムにおける研修及び懇親会を開きました。新年度のスタートにあたり、地区と各クラブが情報を共有し、広く情報交換と交流を図るため、関係委員会の委員をはじめ、各クラブから社会奉仕委員長、青少年奉仕委員長等、80名が参加しました。



藤井 秀香ガバナーエレクトの開会点鐘、挨拶にはじまり、丸山 信仁 特別幹事(青少年担当)の挨拶に続いて、趣旨説明、橋本 竜也 青少年・ライラ委員長、近藤 本淳 インターアクト委員長、永野 祥司 ローターアクト委員長、豊岡 敬 青少年交換委員長から、各小委員会の活動説明が行われました。

研修会では、「知っておくべき青少年奉仕における危機管理」について、第2680地区 危機管理委員会委員長の黒田 建一様、「青少年奉仕におけるクロスプロモーションの意味と役割」について、第2680地区 社会奉仕委員会副委員長の坂東 隆弘様から、それぞれ講義があり、参加者は熱心に受講いたしました。



研修会終了後には、懇親会も行われ、情報交換と友好を深め、盛会裏に終了しました。



ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

